

2026年度学位論文(乙)申請について

1. 申請締切日

第1次	4月7日(火)	16時迄※
第2次	6月16日(火)	16時迄※
第3次	10月8日(木)	16時迄※

○ 申請に必要な書類を全て揃えて提出してください。

提出される前に書類の不備がないよう確認をお願いいたします。

※ 締切時間は、この時間までに書類の不備等は全て修正が終わって申請が完了する時間とします。

提出締切日・時間を厳守ください。なお、締切後の受付はできませんのでご注意ください。

2. 申請書類記入上の注意

- 各様式はシート別になっています。
- 各様式の記入については**記入見本を参照**し、書類はすべてA4サイズで作成してください。

3. 論文審査料・手数料(合計の金額)

- 学位乙論文提出前審査承認後手数料を振り込んでください。 ※1
- 申請書の提出前に審査料を振込んでください。 ※2

振込先: リソナ銀行 横須賀支店

(普) 2204250 学校法人 神奈川歯科大学 ガク)カナガワシダ'イ'グ

(単位:円)

	審査料※2	手数料※1	合計
(1) 本学教職員	100,000	100,000	200,000
(2) 特任講師	200,000	100,000	300,000
(3) 本学研究生	300,000	100,000	400,000
(4) 本学(短大を含む)常勤教職員として6年以上勤務した者	200,000	100,000	300,000
(5) 紹介論文	500,000	100,000	600,000
※ただし、本学卒業者の場合	※300,000	※100,000	※400,000

4. 注 意
- 申請時に必要書類が揃っていない場合は申請受付が出来ませんので、必ず不備なく揃えて申請してください。**
 - 学位論文(PDF)および学位申請書類(Excel又はWord)は、申請時にデータを指定のサーバーに保存し、紙媒体1部を大学院教育研究部に提出してください。
 - 申請にあたっては、神奈川歯科大学学位規程及び神奈川歯科大学学位規程施行細則等を確認してください。
 - 学位授与後**、1年以内に学位論文の全文を本学リポジトリにて公表を行うため、論文全文データ(PDF)および本学リポジトリ登録申請・公開許諾書(紙媒体)を大学院教育研究部に提出してください。(本学学位規程第14条参照)

書類提出前に学位被授与者自身が、投稿先に権利関係(出版社の著作権ポリシーを含む)を確認し、公表の許可を取ってください。

投稿先で許可されない場合やテーシス等で公表が出来ない場合は、その旨を研究科長宛に書面(押印)にて提出してください。

(詳細は、学位授与後にメールにてご案内いたします)。

申請書類の年号は全て西暦で記入

受付番号

学 位 申 請 書

〇〇〇〇年 〇年 〇日

神奈川歯科大学学長 殿

学位申請者
氏 名
住 所
連絡先

神奈川 太郎 印
神奈川県横須賀市稲岡町82
電話: 000-000-0000
携帯: 000-0000-0000

私は神奈川歯科大学学位規程第8条により博士(歯学)の
学位審査を受けたく、学位論文・関係書類および学位審査料
〇〇〇、〇〇〇円を添えて申請いたします。

論文目録 1部
論文内容要旨 1部
履歴書 1部
(写真 3分身脱帽
縦4cm×横3cm 貼付)
戸籍抄本 1部
推薦書 1部

最終学校卒業証明書 1部
確認書(関連書類も提出すること) 1部
研究歴証明書 〇部
学位論文※1 1部
公聴会証明書※2 1部
倫理講習受講のコピー 1部
在籍(期間)証明書※3 〇部
論文掲載証明書※4 〇部
誓約書※5 〇部
転載許可書※6 〇部
在職(期間)証明書※7 〇部

* PDF不可

- ※1 学位論文は、申請時にデータ(PDF)を指定のサーバーに保存し、紙媒体を1部大学院教育研究部に提出してください。
- ※2 申請までに公聴会で発表を行うこと。
- ※3 本学の研究生は、在籍(期間)証明書を提出のこと。
- ※4 論文の掲載証明書の提出は、既に掲載済の場合とテーシス形式は不要。
- ※5 共著者がいる場合は、誓約書を提出。共著者全員の署名・捺印が必要(外国人の場合は署名のみ)。
- ※6 転載許可が必要な場合は、転載許可書も提出のこと。
- ※7 「本学教職員」および「特任講師」、「本学(短大を含む)常勤教職員として6年以上勤務した者」として申請を行う場合は提出のこと。

申請年月日を記入。申請年月日は各書類とも
同じ日付を記入

シヤチハタは不可
現住所を県名から記入

該当する金額を記入

複数の機関(講座)で研究歴がある場合は、様式4を
各機関(講座)ごとに作成すること。

本学の研究生の期間については、在籍(期間)証明書も
提出すること。

誓約書: 様式が2種類あるので該当する様式を
使用すること。(複数枚に分かれても可)

総務部人事課に発行の申込みをすること。

学位論文審査日程表で確認すること。

申請書類はデータ(Excel又はWord)で指定サーバーに
保存し、紙媒体1部を大学院教育研究部に提出してください。

該当者は、提出時に部数を記載すること

様式2

論文目録

申請年月日を記入
○○○○年○月○日

受付番号		学位申請者 氏名 神奈川 太郎	印
------	--	--------------------	---

主論文

1. 題名 → 論文の題名
ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

著者名
神奈川太郎、横須賀一郎
(テーシスの場合は本人のみ記入)

和文題名

著者名

2. 公表の方法
神奈川歯科大学学会雑誌 第○巻 ○号:○○○○年
掲載予定 (発行年を記入)

論文形式(該当するものに○をしてください)

・IF付き論文(英語) ・IFなし論文(英語)
・邦文原著論文(日本語) ・まとめ論文(日本語)

参考文献

1. ヒト歯根膜細胞の発現についての有効性
神奈川太郎、稲岡一郎、横須賀一郎(共著者氏名)
神奈川歯科大学学会雑誌 33:140~145, 2009

2. 歯根膜の発現についての化学的研究
稲岡一郎、神奈川太郎、横須賀一郎

年号は西暦で記入

○留意事項

記入する各論文の学会誌名は正式名称で記入ください。
例: 神奈川歯学 → 神奈川歯科大学学会雑誌

○「題名」の記入の仕方

論文の題名は「1. 題名」に記載する。英文題名の場合は、「1. 題名」に英文題名、下の「和文題名」に和文題名の両方を記入すること。

○「著者名」の記入の仕方

本人・共著者全員の氏名を記入(英文題名の場合は、英文、和文両方に記入)

共著者がいる場合は誓約書を提出する。誓約書に記載の共著者名と同じか確認すること(漏れのないように)

○「公表の方法」の記入の仕方

1) 「学会誌の正式名称 第○○巻 ○○号:○○○○年(発行年)」の順で記入。

2) 掲載予定の場合は「掲載予定」と記入し、掲載証明書を提出。

3) 別刷で申請の場合は「学会誌の正式名称 第○○巻:0~0(ページ数), ○○○○年」の順で記入し、号数は記入しなくてよい。

<英文誌の場合>

4) 「学会誌の正式名称 Vol.○○ No.○○:○○○○(発行年)」の順で記入。また、号数がない学会誌の場合は号数を記入しなくてよい。

5) 掲載予定の場合は、「in press」と記入。掲載証明書を提出。

6) 別刷で申請の場合は、「学会誌の正式名称 Vol.○○:0~0(ページ数), ○○○○(発行年)」の順で記入し、号数は記入しなくてよい。

<テーシスの場合>

7) テーシスの場合は、「テーシス」と記入

テーシス形式以外の論文の場合は、該当するものに○をすること。

テーシスは上に記載するのでこの部分には記載不要とします。

参考文献の申請は必要ありませんが、申請論文と関係のある参考文献を提出する場合は次の説明事項に従って下さい。

○「参考文献」の記入の仕方

1) 別刷の場合は、「学会誌の正式名称 巻数:0~0(ページ数), ○○○○年(発行年)」の順で記入。

2) 共著者全員の氏名を記入。自分の氏名にはアンダーラインを引く。

<英文誌の場合>

3) 別刷で申請の場合は、「学会誌の正式名称 巻数:0~0(ページ数), ○○○○(発行年)」の順で記入。

* 参考文献が多い場合は特に関連のあるものを2~3編記載し、他の論文はその他○編と記入する。
例: その他 3編

論 文 内 容 要 旨

論文タイトル

神奈川歯科大学 ○○学講座 ○○学分野

神奈川 太郎

(指導教授: 稲岡 聡 教授)

※ この用紙は表紙になります。

※ 現在の所属(会社名・学校名等)

※ 「教授」等の職位は、それぞれに合わせて変更してください

論文内容要旨

※論文内容要旨の本文は1,200字以内でA4の用紙1枚に収まるようにPC入力してください。

※要旨の文末は「が示唆された。」で結ぶ。

が示唆された。

受付番号

履 歴 書

ふりがな かながわ たろう
氏 名 神奈川 太郎
ローマ字 Kanagawa Taro
(ヘボン式)
生年月日 ○○○○(平成○年)年○月○○日生
本 籍 神奈川県
現 住 所 〒238-8580 神奈川県横須賀市稲岡町82
連 絡 先 046-123-4567 090-0000-1111
abcdefg@xxxx.xx.xx

写真貼付
上三分身脱帽
縦4cm・横3cm
3ヶ月以内に
撮影したもの

県名のみ記入

写真を貼付

県名から記入

メールアドレスを記入(授与後に連絡が取れるアドレス)

年 月	学 歴
XXXX年 3月	県立神奈川歯科高等学校卒業
XXXX年 4月	神奈川歯科大学歯学部入学
XXXX年 3月	神奈川歯科大学歯学部卒業
XXXX年 3月	神奈川歯科大学 生体機能学講座 生理学分野 研究生 現在に至る(又は年月を記入して退室)
年 月	職 歴
XXXX年 4月	神奈川歯科大学附属病院臨床研修歯科医師
XXXX年 3月	神奈川歯科大学附属病院臨床研修歯科医師修了
XXXX年 4月	神奈川歯科大学生体機能学講座 生理学分野 助手
XXXX年 3月	神奈川歯科大学生体機能学講座 生理学分野 退職
XXXX年 4月	稲岡歯科医院勤務 現在に至る
年 月	学会及び社会における活動
XXXX年 4月	神奈川歯科大学学会入会
XXXX年 4月	日本歯科補綴学会入会
XXXX年 4月	日本歯科保存学会入会

※年月日は西暦で記入

高等学校卒業から記入

学歴ではないが記入

研究生は学歴欄に記入

本学の研究生は、正式な講座名称を在籍証明書で確認

上 記 の 通 り 相 違 あ り ま せ ン

○○○○年 ○年 ○日

氏名 神奈川 太郎

印

申請年月日を記入(年号は西暦で記入)

申請年月日は各書類とも同日を記入

様式4	
受付番号	
研 究 歴 証 明 書	
○○○○年 ○年 ○日	
施設名 代表者氏名 平成 大輔 印	
※研究機関の長または本学大学院指導教授 大学院講座のない教室:学長 横浜研修センター:センター長	
××××大学 下記の者は ○○○○○○講座 △△△分野 とを証明する。 氏 名 神奈川 太郎 ○○○○年○月○○日生	
証 明 事 項	
1. 研究機関および身分	
1) ○○○○年○月 ———— ○○○○年○月 : 助手 2) ○○○○年○月 ———— ○○○○年○月 : 研究生 現在に至る	→ 履歴書の学歴欄・職業欄と同じか確認 → 本学の研究生の期間については、<u>在籍(期間)証明書も提出すること</u> 研修医・非常勤:研究歴には含まれない 医員:21年度から週3日勤務の場合は研究歴を5分の3を乗じた年数とする <u>研究歴が、2講座以上ある場合は講座別に用意すること</u>
2. 主たる研究事項および業績	
口腔内細胞に由来する混合試料におけるDNA の研究 に関する研究 等	
3. その他	

→ **本学の研究生の場合は、在籍(期間)証明書も提出すること。**

→ 申請年月日を記入(年号は西暦で記入)

→ 複数の機関(講座)の研究歴の場合は、各機関(講座)ごとに作成

→ 大学名(研究機関名等)および教室名(講座名)を記入

→ 履歴書の学歴欄・職業欄と同じか確認

→ 本学の研究生の期間については、在籍(期間)証明書も提出すること

研修医・非常勤:研究歴には含まれない
 医員:21年度から週3日勤務の場合は研究歴を5分の3を乗じた年数とする
研究歴が、2講座以上ある場合は講座別に用意すること

→ 「主たる研究事項および業績」には、論文名を記入するだけでなく、記入例に準じた形式(～の研究、～に関する研究 等)で記入

受付番号

推 薦 書

〇〇〇〇年 〇月 〇日

申請年月日を記入(年号は西暦で記入)

神奈川歯科大学学長 殿

神奈川歯科大学大学院教授

氏名 稲岡 聡

印

下記の者は、別紙証明書(様式4)のとおり、歯学の研究に従事し、その成果を得ましたので、神奈川歯科大学学位規程第8条の定めるところにより、学位を申請するに値するものと存じますので、御審査くださいますよう推薦致します。

記

1. 学位申請者氏名 神奈川 太郎
2. 学位論文の題名 ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

〇〇〇〇年 〇年〇日

申請年月日を記入
(年号は西暦で記入)

神奈川歯科大学学長 殿

誓 約 書

下記論文は、他の学位申請のための論文または参考論文として使用されておらず、将来も使用しないことを誓約いたします。

論文名 ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

掲載誌名、発行巻号、年 神奈川歯科大学学会雑誌 第〇巻 〇号:〇〇〇〇年

著者名(共著者全員を含む)署名・捺印のこと(外国人の場合は署名のみ)

※氏名欄は印字不可。
必ず本人が手書き(自署)すること。

申請者
神奈川 太郎 印

共著者		
1 <u>横須賀 一郎</u>	印	6 _____ 印
2 _____	印	7 _____ 印
3 _____	印	8 _____ 印
4 _____	印	9 _____ 印
5 _____	印	10 _____ 印

※提出用のデータは押印不要。
※名前はPC入力すること。

〇〇〇〇年 〇年 〇日

申請年月日を記入
(年号は西暦で記入)

まとめ論文の場合

神奈川歯科大学学長 殿

誓 約 書

下記論文は、「学位申請論文(まとめ)」の基となるものですが、他の学位申請のための論文、または参考論文として使用されておらず、将来も使用しないことを誓約致します。

論文名 ヒト歯根膜の△△発現についての咬合圧配分〇〇〇

まとめ論文の基となる論文名を記入

掲載誌名、発行巻号、年 神奈川歯科大学学会雑誌 第〇巻 〇号:〇〇〇〇年

著者名(共著者全員を含む)署名・捺印のこと(外国人の場合は署名のみ)

※氏名欄は印字不可。
必ず本人が手書き(自署)すること。

申請者

神奈川 太郎 印

共著者

1 横須賀 一郎 印 6 _____ 印

2 _____ 印 7 _____ 印

3 _____ 印 8 _____ 印

4 _____ 印 9 _____ 印

5 _____ 印 10 _____ 印

※提出用のデータは押印不要。
※名前はPC入力すること。

「学位申請論文」題名:

ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

まとめ論文の論文名を記入



確認書

提出する学位論文について、下記の通り確認します。

申請年月日を記入(年号は西暦で記

学位論文題名： ヒト歯根膜の発現についての咬合圧配分

〇〇〇〇年 〇月 〇日

・該当する項目に☑をつけること。

学位申請者 **神奈川 太郎** 印

指導教員 稲岡 聡 印

記

【倫理基準の遵守について】

1. 研究活動における遵守、ねつ造・改ざん・盗用等の不正行為について

☐ 不正行為を行っていない

【学位論文の対象となった研究について】

◎学内委員会等による承認を受けていない場合は、受理できない場合があります。

学位論文の対象となった研究は、

委員会からの承認の書類を添付すること

2. 遺伝子組み換え実験を

☐ 含んでいない

☐ 含んでいる

☐ 学内委員会等による承認を受けている

課題番号：

課題名：

承諾を受けた旨を論文に明記

☐	している
☐	していない

☐ 承認を受けていない

☐ その他 ()

(関連書類の添付)

委員会からの承認の書類を添付すること

3. 動物実験を

☐ 含んでいない

☐ 含んでいる

☐ 学内委員会等による承認を受けている（関連書類の添付）

承諾を受けた旨を論文に明記 { ☐ している
☐ していない

☐ 承認を受けていない

☐ その他 ()

(裏面へ続く)

